**国保中央病院を受診された患者の皆様**

当院は、下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供することを希望されない場合は、下記のお問い合わせ先にお問い合わせください。

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題名 | 上部消化管出血に対する予後予測評価スコアの有用性に関する単施設後ろ向き研究 |
| 研究責任者 | 国保中央病院　内科　吉川雅章、上田重彦 |
| 研究目的 | 上部消化管出血は日常診療においてよく経験する疾患のひとつですが，その臨床経過は自然軽快例から内視鏡的止血術等の緊急処置を要する致死的なものまで幅広く，重症度評価ならびに緊急処置の必要性について即時の判断が求められます．  これに基づき当科での上部消化管出血患者において，緊急処置の必要性評価のため予後予測評価スコアの有用性を検討します． |
| 研究概要 | 上部消化管出血患者に対する予後予測評価スコアとして，Glasgow-Blatchfordスコア，Clinical Rockallスコア，AIMS65スコアが報告されています．緊急処置の必要性評価のため，これらスコアの予測能に関して後方視的に解析し検討します． |
| 対象となる患者さま | 2014年以後に当院で上部消化管出血が疑われ上部消化管内視鏡検査を施行し，これに該当すると判断された方． |
| 本研究の適正性について | 本研究では，過去の診療録（カルテ）から情報を利用します．過去の情報を用いるのみで，新たに検査などのご協力をお願いすることはありません．本研究の成果を学会や学術雑誌に発表する可能性があります．ただし，患者様のプライバシーに慎重に配慮します．患者様の情報は匿名化され厳重に保管されますので，個人を特定できる情報が公表されることは一切ありません．また，得られた情報を本研究の目的以外に使用することもありません．この研究は国保中央病院の倫理委員会の審査を経て承認を得ています．研究の資金源に関する利益相反はありません． |
| 研究への参加辞退をご希望の場合 | 本研究に関するお問い合わせや，カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合は，以下の問い合わせまでメールでご連絡下さい．  2018年6月  お問合せ先 　　国保中央病院　内科  研究責任者 吉川　雅章  E-mail 　 　 info@kokuho-hp.or.jp |